

## ひこざ便 No.66

2024・5月特定非営利活動法人無料塾ひこざ

### 「子どもの権利条約」を知っていますか？

1. 生きる権利 《すべての子どもの命が守られること》
2. 育つ権利 《医療や教育を受け能力を十分に伸ばせること》
3. 守られる権利 《暴力や差別から守られること》
4. 参加する権利 《自由に自分の意見をのべ行動すること》

《にげるために、さがすために、  
きみのあしは、ついている。》より  
ヨシタケ シンスケ著



1994年日本がこの「子どもの権利条約」を批准してから今年で30年になりますが、この4つの原則を持つ条約がどれだけ私たち、特に子どもたちの中に広がったのでしょうか。この権利条約を「母子手帳」に書きこむことを提案している運動もあると聞きましたが、自分も子育ての間子どもの意見を聞くより上から目線で話すことが多かったなと思いかえしています。

今、全国の小・中・高で学校に行かない子どもたちが30万人近くいるそうですが、この子どもたちの学ぶ権利を保障するためには、どうしたら良いのでしょうか。

絵本作家のヨシタケシンスケに「にげてさがして」という絵本があります。

「にげるためにさがすためにきみはにげていいんだよ。きみをわかってくれるひと、きみを守ってくれる人をさがすためにその足をつかおうよ」と静かに語りかけています。

「無料塾ひこざ」はみんなで支えあったり、助けあったりしてつくりあげてゆく「こどもの居場所・そして学びの場」です。

「子どもの権利条約」を拠りどころにして続けていく事を願っています。

理事 角田 眞喜子

### お知らせ

- 第8回定期総会を開催いたします。6月15日（土）13：00～ 正会員の皆様には別途資料をお送り致します。
- ひこざらす。も新歓活動実施中で毎回沢山の1年生が見学に訪れています。暫く落ち着きませんが5月末には「ひこざらす。」新メンバーを加えて塾生の子どもたちへの担当決めが行われます。今までの担当者と変更の場合もありますがご了承ください。
- お菓子の提供をなくしました。今まで少しですがリラックスの為、子どもたちにおやつを用意していましたがおやつ無しで十分リラクスムードであることや、実は経費の捻出にも苦労があります。こちらもご了承ください。

# ひこざライン

## 会長・副会長 挨拶文

会長：M.Kさん

会長を務めさせていただくことになりました、小原実佳です。私が初めてひこぎに来た時、とにかく温かい空間だと感じ、大学生が子どもたちと同じ視点に立って、真剣に子どもたちと向き合っている姿に感銘を受けました。この印象は、2年が経過した今でも変わっていません。ひこぎは、みんなにとっての居場所です。多様性を受け入れ、自分らしく過ごせる空間にしていきたいです。子どもたちと共に、私自身も成長していけるような1年にしたいです。よろしくお願いします。

副会長：K.Kさん

副会長を務めさせていただくことになりました北原颯です。1年生の時から、「ひこざらす。」では、来なければ得られなかった大きなパワーを子どもたちからはたくさん貰っています。毎回の活動が楽しく、そんな環境があることにとても感謝しています。子どもたちにとっても「ひこぎに来ることは有意義な時間だ」と思ってもらえるような空間づくりをしていきたいです。1年間よろしくお願いします。

副会長：Y.N

工学部環境社会デザイン学科2年の長田悠希です。ひこざらす。副会長として挨拶を書けることを嬉しく思っております。私は春休みに石川県の金沢に行ってきました。美味しいお寿司を食べて、大きい地震で被災した北陸を応援できるなんて嬉しいと感じました。社会が苦手でしたが、日本の地理を勉強していたおかげでまだまだ日本には美味しいものがある、色んなところに行きたいとワクワクしています。ひこぎの皆とも、将来の役に立つだけでなく、将来が楽しくなる勉強をしたいなと考えています。これからよろしくお願いします。





## みんなの広場



《イラスト作 成田 直矢》

新しくひこぎスタッフに入らせて頂いた千田です。  
温かく迎えて下さりありがとうございます。

ひこぎに来ている小学生中学生だけでなく、ここに関わる人みなさんが送られるよりよい人生のひとつにひこぎというものが存在していればなという想いで関わらせて頂ければと思っています。

子どもたちの心、大学生の新しい視点、シニアスタッフの経験から私もいろいろなことを学ばせて頂いています！

どうぞよろしくお願い致します。

正会員 千田 はるか

半田 玲子です。

1月から火曜日にひこぎの活動のお手伝いをさせていただいています。ひこぎのことは、インターネットで知りました。以前、塾や体験学習など、学校外の教育活動に使えるクーポンを配布することによりこどもの学習活動を支援する団体でボランティアをしていたことから、地元さいたまでもこどもの学習支援に関わる活動が出来たらと考え、ひこぎに参加させていただきました。

まだ参加させていただいて日が浅いですが、ひこぎの活動に大きな可能性を感じています！

ひこぎは、大学のサークル活動と連携することで、地域課題の解決に地域の若者が寄与する継続的な仕組みができている点、こどもさんにとっても学生さんにとっての学びの場・将来の地域の担い手を育成する場となっている点、自治体からの補助をもらわないことにより幅広いこどもさんに学びの場を提供できている点、学習支援の場のみならず居場所支援の場ともなっている点などが素晴らしいと思います。

ひこぎの活動により、こどもさんに学力の向上や学習意欲の向上という学習面での効果のほかに様々な面で良い影響が出ているのでは、と思っています。心の動き（目標を達成しようとする力や他者を尊重する力や感情のコントロール力など）の変化や、家庭や学校での行動の変化など、どうでしょうか？塾生の保護者の皆様とは、年に1回夏前頃に保護者面談をさせていただいています。是非、面談の場で、お子様の変化について聞かせてください。もちろん、ひこぎの活動についてももしご不安な点があればお聞かせください。お話を伺えるのを楽しみにしております！

正会員 半田 玲子

ひこぎ便65号の訂正箇所です。  
国家予算 → 国内総生産(GDP)

## 令和5年度卒塾式の様子

3月31日、大久保領家自治会館にてひこぎ卒塾式が行われました。卒塾した子どもたちは新たなスタートラインへと一步を踏み出しました。卒塾式後に行われた交流会では、クイズ大会やイラスト伝言ゲーム、そして卒塾生の演奏に合わせてみんなで歌ったりと、卒塾生と過ごす最後の時間を目一杯楽しみました。

### ★大学生に卒塾式の感想を紹介します★

・卒塾生のギター演奏に合わせてみんなで歌を歌った場面では、とても感慨深い気持ちになりました。卒塾生の皆さんには、ひこぎで学んだことを胸に、楽しく充実した高校生活を送ってほしいです！

・高校生のような凛々しい姿や、みんなと交流を楽しむ姿、特技を発表する姿などをみて、「ああもう卒塾してしまうんだな」という実感がありました。自治会長さんたちが来られたことでメリハリのついた第一部と、大学生が企画してくれ、とても盛り上がった第二部、両方も充実した良い式でした。

・寂しいな、というのが第一の感想です。卒塾生の作っていた楽しい雰囲気は私がひこぎに入った頃から当たり前のものでした。卒塾生がいた頃のような楽しい雰囲気を、今いる、そして新しく来る塾生・学生と作っていきたいと思います。 「ひこぎらす。」 小川

# 一般社団法人 TRIGGER



「コープみらい×中央共同募金会」  
令和5年度 子ども子育て支援助成金

上記の皆様へ令和5年度の活動をご支援いただきました。ありがとうございます。

### 編集後記

だんだんと暖かくなり、夏の気配すら感じられるこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。新年度となり、新生活をスタートする時期となりました。子どもたちと一緒に多くのことに挑戦をできる年にしたいと思っています。「ひこぎらす。」も新たな体制でこれまで以上に子どもたちを支援できればと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

無料塾「ひこぎ」：〒338-0825 さいたま市桜区下大久保816（埼玉大学前）

Tel ・ fax : 048-628-3932

(火・金の 16:00 ~ 20:00 のみ) 新ホームページ

Mail : info@hikoza2014.com

HP : www.hikoza2014.com

ホームページQR

